

時間割コード	G1D11417		開講年度	2026			
授業題目	アカデミック・イングリッシュ・フェイズ (B)(中級)					担当教員	櫻井 智子
英文授業名	Academic English Phase (B)						
単位数	1	講義期間	後期	曜日・時限	火曜・1時限	対象学生	J (4)
講義室				授業形態	実習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー 該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	大学DP						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				大学での学修の土台となるAcademic Skillsを使えるようになる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	上述の目標を達成するために、Academic Writing 及びAcademic Speaking の演習を行う。 ・Academic Writing: アカデミック・ライティングの基礎をふまえ、自然な英語表現を身につけるための演習を行いながら、1 ないし複数のパラグラフから成る説得力のある英文を作成する。 ・Academic Speaking: 修得した自然な英語表現を用い、ペアワークやグループワークを行いながら、設定したトピックについて調べたことや収集したデータなどを基に英語によるアカデミックプレゼンテーションを行う。						
(5)授業のキーワード	Academic Writing Academic Speaking Academic Presentation Natural Expression						
(6)授業計画	第1回 オリエンテーション / Unit 1 Online Learning vs. Traditional Learning 第2回 Unit 1 Online Learning vs. Traditional Learning 第3回 Unit 2 Living Alone or Living with a Roommate 第4回 Unit 3 Exploring Academic Environments & Lifestyles 第5回 Unit 4 Is Honesty Always the Best Policy? 第6回 Unit 5 Examining Gap Years 第7回 Unit 6 Is Space Exploration Worth the Cost? 第8回 Unit 7 Leisure Activities & Vacations 第9回 Unit 8 The Dynamics of Friendships 第10回 Unit 9 Stress Among University Students 第11回 Unit 10 The Baby Bust in Japan 第12回 Unit 11 The Upsides & Downsides of Social Media 第13回 Unit 13 AI: A Double-Edged Sword 第14回 プレゼンテーション 第15回 プレゼンテーション 授業アンケート						
(7)成績評価の方法	予習課題 15% Writing課題 30% Vocabulary Quiz 15% Final Presentation 40%						
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」 とみなす。						
(9)事前事後学習の内容	・この授業は1単位のため、15時間以上の授業時間外学習を必要とします。 ・指示された予習と復習をしっかりと行い、課題は必ず期限内に提出してください。 具体的な学習の仕方は、初回ガイダンスで説明します。						
(10)履修上の注意	・グループ発表をスムーズに行うため、必ず事前課題に取り組んだ上で授業に参加してください。 ・遅刻は30分までとし、遅刻3回で欠席1回とカウントします。						
(11)質問、相談への対応	不明な点や質問があればメールにてご連絡ください。 s_sakurai@shinshu-u.ac.jp						
(12)授業への出席	・全ての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外(評点は0点)となります。 ・感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・「学修の補充の対象とする事由」(『共通教育履修案内』参照)により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。						
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください(『共通教育履修案内』参照)。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」(『共通教育履修案内』参照)により出席で						

(13)授業に出席できない場合の学修の補充	きず，補充を希望する場合は，所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により，共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	Robert Hickling, Jun Yashima著,Presentable: Writing Clear Opinions, ISBN: 9784863124257, センゲージラーニング, 2024, 2,420円(税込)
【参考書】	必要に応じて授業内で指示します。